

刊夕日六月七



定額一圓五分 郵費五割 行金五割
 日曜祭日の翌日休刊
 發行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

童話の指導 (二)

寺田喜治郎

これまでのお話は一般に子供の性質にあるものを拾ひあげたのですが、子供の心理は年齢によつて相違して来るものです。たとへば反覆を好む子供と冒険を好む子供とは年齢にかなりの相違を生じます。心理学の方では生活年齢と精神年齢といふ言葉を用ひますがこれは十分に母親の方で心得ておかんとなりません。生活年齢とは普通の算へ年で生れて以来経過した年齢です。精神年齢とはいろいろの實驗によりまして、其の子供の智能を検査しまして智能的に幾歳の子供に相當してゐるかを見るのです。即ち生活年齢は十歳にしましても智能が非常にすぐれてゐる場合には精神年齢の十四歳に達するものもありませうし、反対に五六歳の精神年齢しか持たないものもありませう。従つてむづかしく言へば童話は個人個人に適當なものを生じるわけでお伽噺のいつまでも好きな子供もあり、割合早く歴史譚を好むやうになるものもあり、中學三年位になつてまだ猿飛佐助忍の術譚などを

人目を忍んで読んでゐるやうな精神年齢の弱い子供のあるわけですが、大體として見ればいろいろの説もあるやうですが、次のやうに區分されませう。

- 三歳：六歳 頭の時代
- 七八歳 想像の時代
- 八歳：十歳 武勇の時代
- 十三歳から 情緒の時代
- 第一の頭の時代。此の時期の特長はまだ想像や空想の時代が來ないで、まだ全く現實の世界に止まつて居ることです。彼等の注意と

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】清汁 蕪 茗荷
 小付 納豆 もみの

【晝】五月焼そば

【晚】鶏肉漬物入野菜汁
 鶏藏物 玉葱 人参
 馬鈴薯 サラダ ト
 マト 玉菜 フリン
 チドレツシソング

興味は周圍にあり且つ最も親密な關係を有する父母兄弟犬猫鶏小鳥玩具同年輩の友達遊戯などに集中されて居ます。童話になると

飛ばそ、飛ばそ
 風船飛ばそ
 赤い風船
 赤い糸

青い風船
 青い糸
 白い風船
 白い糸
 つないで飛ばそ
 春の空
 (「コードモアサヒ」西村醉香) 又は

ころげた こけた
 だれが こけた
 坊やが こけた
 かあさまの あしだ
 からころ はいて
 坊やが こけた
 かつころ こけた
 ころげた坊や
 おきようとして
 大きな 下駄の
 あんよが おもひ
 はんぶん おきて
 あれまた こけた
 かつころ こけた

(同、葛原幽) の如きものが此の期に屬するものです。これらを見ても分るとは、韻律と反覆とは此の期に特に大切なので頭の時代と申したわけ

市原醫院

平町・四町
 電話一四四番



産婦人科

醫學博士 五十嵐雄二
 平町・新川町一二

五十嵐醫院
 電話三七〇番

甲種認公

電動機・變壓器
 發電機・捲線修理
 其他各種
 電気工事

設計請負

石田電機工業所
 平研町(電呼二五七番)
 石田亮三郎

喜多流謠曲と仕舞の

お稽古をお奨め致します

平町田町六九

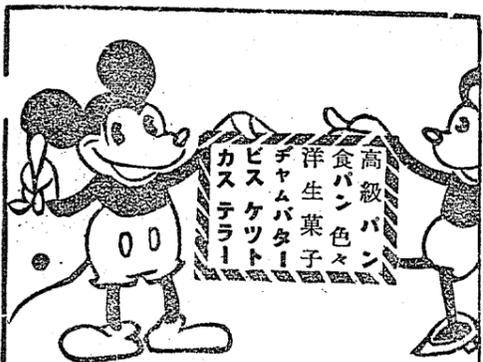
喜多流 仕舞 白土會
 入會隨時 電話一二七番

美味……

新鮮……

東京堂のパン
 是非御試食を!

平播樋小路
 電話一〇八番



東北興業株式会社並ニ東北振興電力株式会社株式募集

資本金總額 各 金參千萬圓
 壹株ノ額面金額 各 金五拾圓也
 募集株式數 各 拾萬株
 申込株數單位 各 五株又ハ其ノ倍數
 申込證據金壹株ニ付 金貳圓五拾錢
 申込期間 自昭和拾壹年七月拾四日 至昭和拾壹年七月拾七日
 (但シ期間中ト雖モ締切コトアルベシ)
 募入決定法 應募株數ガ募集株數ヲ超過シタル場合ニハ設立委員ニ於テ適宜割當決定ス
 第一回拂込金 金拾貳圓五拾錢
 第二回株金拂込 昭和拾壹年八月貳拾五日
 申込取扱銀行 株式会社 七十七銀行平支店
 電話 四一四番

吸入用酸素純度99%

モノサシ 温度計
 マス 寒暖計
 ハカリ 器量計
 秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス

關内藥局

電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

耳鼻咽喉科専門

平田町(電話六九番)

山内醫院

醫學士山内亨吉

第二磐炭の新炭層

四十年は大丈夫

僅か二百尺の地下に

六尺厚みの大炭層

▽…満山に活氣横溢

一昨年秋磐崎村大字上湯長谷字小野田に創立された第二磐炭長倉坑は元三井經營の東斜坑外本坑及び

第一坑 を設ける等一時寂れた磐崎の炭礦事業を完全に復興せしめた観あるが同礦の誇りとする所は昨年八月から掘進中の新斜坑から僅か五一七米を掘鑿(地表下一九〇米)して厚さ六尺の純黒な

新炭層 を掘り當てた事である最初ボーリングを下し検査した際は厚さ四尺位との見込だったが着炭して見ると純炭部六尺に達つしてをり然も申分ない炭質である所から全山歡喜して着炭した同礦の

礦區は、四百萬坪埋藏量五千萬トン、今後一ヶ月

三殿下が 平驛御通過

朝香宮鳩彦王、同宇彦王、北白川永久王の三殿下には今六日午後十時二十七分常磐線下り急行で平驛を御通過遊ばされ青森縣下へ向はれる筈

平均一萬五千トンを目標に採掘の方針で年二十萬トンを採掘しても四十年の壽命は大丈夫との見込みで同坑は早くも坑夫千餘名の爲めに六疊二間に二疊半といふ理想的な長屋

六戸建 二百棟を建築中で礦業景氣に湧立ち新に石炭礦業聯合會の

統制下 に入り常磐三大炭礦と比肩して採炭界への躍進を期してゐる尙ほこれの炭礦も既に一千尺以上の深底部を掘進してゐる時地下僅かに二百尺で大炭層を掘當てたのは全國的にも珍しい事で常磐地方としては十數年來の記録だといはれてゐる

櫻丘會館建設

役員會で連進協議

磐女櫻丘會の總會は此程役員會を開き打合せた結果来る二十六日午前十時から母校講堂に於て開催する、當日の協議題は左の如く決定した由

一、櫻丘會館建設促進に關する件
一、會員見學旅行實施の件

尙櫻丘會館は現在の母校正門の東側新講堂に面して建設し大體會員のクラブ組織とする計畫であるといふ

湯本町會招集

湯本町は来る七日午後十時より町會を招集區長推薦その他

役場事務改善協議

四倉町外大浦、神谷、草野の一町三ヶ村役場吏員事務研究會を昨五日午後二時から神谷小學校に開き事務の改善に就いて協議した

郡南菊田方部 蠶豆共同出荷

郡南菊田方部五ヶ町村の蠶豆第二回共同出荷は四日植田町農會幹旋で行つたが出荷数は七貫匁八九十二匁であつた

松葉橋の架替 仁井

田川の附帯事業としての大浦村國道筋の松葉橋架替工事は夏井川改修事務所の手で一萬七千圓の工費で此程着工したが新橋は現在の木橋より三米高く幅約八米延長五十米のコンクリ橋で遅くも今秋八月迄には完成する

常勝軍磐炭を破る

三大炭礦野球リーグ戦

愈々興味高頂

既報常磐三大炭礦磐城、入山、古河の第二回野球リーグ戦は昨日午後一時から磐城球場に開催、先づ入山對古河は
入 1 2 2 2 1 0 0 0 A 8 3
山 一 二 三 四 五 六 七 八 九
古 0 0 0 0 0 0 0 0 2 2
で入山勝ちを制し續いて磐炭と古河對戦したが
磐 0 0 1 0 1 0 0 0 0 2
古 一 二 三 四 五 六 七 八 九
河 0 0 0 0 0 0 0 1 3 0 4
で常勝軍の磐炭遂に惜敗した

共同作業場の利用強化講習

石城、双葉、相馬等を含む濱通り地方の共同作業場利用促進講習會は来る九日から十六日迄相馬郡原町農蠶學校で開催、講師は農林省及中央當業者、縣關係職員等であるが之は現在共同作業場創設以來利用充分ならぬの利に就き講習すること

四倉築港視察 既報

内務省港灣課長石井政一氏及び同省仙臺土木出張所長福田治春氏の一行は昨五日午後一時五十八分平小名濱築港事業を視察して午後四時宮城縣に向つた

日用品物價

白米	一等一キロ	二四〇〇	清酒	樽九一貫目	一〇〇〇
白米	二等一キロ	二三〇〇	木炭	樽九一貫目	二二五〇
白米	三等一キロ	二二〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	四等一キロ	二一〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	五等一キロ	二〇〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	六等一キロ	一九〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	七等一キロ	一八〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	八等一キロ	一七〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	九等一キロ	一六〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十等一キロ	一五〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十一等一キロ	一四〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十二等一キロ	一三〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十三等一キロ	一二〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十四等一キロ	一一〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十五等一キロ	一〇〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十六等一キロ	九〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十七等一キロ	八〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十八等一キロ	七〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	十九等一キロ	六〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	二十等一キロ	五〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	二十一等一キロ	四〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	二十二等一キロ	三〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	二十三等一キロ	二〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	二十四等一キロ	一〇〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇
白米	二十五等一キロ	〇	砂糖	赤白百斤	二二〇〇

鈴木醫院

醫學士 鈴木 正男
耳鼻咽喉科専門
平町田町 (電話五八番)
藤田女學校前
自炊のお需めに應ず
入院の便あり

小役員入用

御希望の方は當店迄御出下さい

阿部石炭店

平驛前 電話三十七番

内科一般

醫學博士 難波 睦
看護婦募集
平町大町新川端
電話五〇二



社告

本社の姉妹機關たる常磐毎日印刷株式會社の工場を新築する事になり従來の社屋を取壊さねばなりませんので印刷機械其の他の移轉の爲め明日及明後日の二日間本紙を休刊致しますから御諒承願上げます

七月六日

常磐毎日新聞社

病む人に献げる

純情の花束

花まつり終へて

第二校生徒が病院訪問

既報平第二校の花まつりは明七日午前八時から同校講堂に催されるが兒童の演技プログラムは左の如く終つて町内に於ける各醫院を訪問成り品や花束等を贈り患者を慰める由

唱遊「孝行雀」二ノ二 齊唱「京の花賣女」高二ノ三 合唱「汽車の旅、茶摘」六ノ二 齊唱「螢、噴水」三ノ一 唱遊「キューピーさんのおせんたく」一ノ一 齊唱「星の界、海」五ノ一 合唱「植生の宿、旅愁」高二ノ一 齊唱「風濱」五ノ二 唱遊「あげひばり」二ノ一 齊唱「お手玉、星祭」四ノ三 唱遊「つばめ、七夕」三ノ一

二 齊唱「子唄、芭蕉の旅」高二ノ二 唱遊「動物の分列式」一ノ二 合唱「近江八景、流れ星」六ノ一 齊唱「動物園、橋中」一ノ四 獨唱「あした、子守歌」五年安藤利子 合唱「荒城の月」六ノ三 唱遊「七夕祭、可愛い子」二ノ三 合唱「故郷の廢家、ワシントン」高二ノ一

夏季遊戯

女教育講習

縣下女教員の夏季遊戯講習會は八月六、七の兩日平第二講堂に開催されるが講師

江名濱の沖合で

漂流漁船を救助

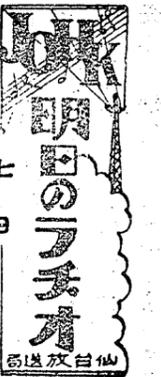
四日午後五時頃江名沖合で航行中の神奈川縣三崎町漁船船長島田伴作氏外九名が乗組んだ第五天理丸は機關に故障を生じ漂流中茨城縣平磯町の第三大喜丸に救助された

小川組合村

箱崎村長

突然辭表提出

上下の紛糾からか小川組合村長箱崎亥之次郎氏は此程突然辭表を提出したが氏は昨年末村長改選で助役から昇格し就任以來僅か半年で辭任するに至つたのは昨年上下村議の對立から上小川村議の總辭職を捲き起した紛糾と微妙な關係があるものと見られて居る



今晚も明日も北の風曇り小雨

今晚の部

後六、〇〇 子供時間
お話「山の不思議」水口孝一
後六、二五 基礎英語講座
後七、三〇 講演「我が國に於ける放送聴取障害防止運動について」稲田三之助
後八、〇〇 但話 廣島山

明日の部

口縣萩市有志
後八、二〇 管絃樂とピアノ「通俗曲定期演奏」福井輝子
後九、〇〇 浪花節「鹽釜の血煙」木村友衛
後九、三〇 時報 ニューズ 明日の話題 氣象通報 番組豫告

魚代金で

飲み歩く

四倉町字中町鮮魚問屋片寄留吉方雇人草野村字三谷生れ橋本幸三郎(三)は三日朝主人の代理でトラックに鮭を満載して茨城縣土浦町の鮮魚商魚兼方に送り届け代金二百五十圓を受取つた儘これを横領し土浦阿見眞鍋等を飲み歩き眞鍋町のカフェーで豪遊中を同夜十二時頃土浦署員に檢舉された

家運挽回に失敗

妻に申譯ないと

夫婦愛悲歌

六日午前中平署窓に失踪した哀れな夫を探して下さいと願ひ出た婦人あつたが署員が事情を聴いて見ると涙ぐましい夫婦愛の悲歌が秘められてゐる。田村郡小野新町農夫内幹博(三)さんは去る三月中危機に瀕した家運挽回のため先祖傳來の田畑を七百餘圓で賣却、一旗擧げんと妻子を親類に預けて農業移民として渡南奮闘する内なれぬ風土に患され加ふるに事業に失敗して資金を全部失ひ妻子戀しく歸國したが今更裸一貫で歸宅するのを氣まがら悪く職を求めて縣下各地を流浪するうち去る三日夜平町にたどりつき驛前伊達屋旅館に宿泊、到底帳子に會ふことが出来ぬと悲觀して妻子

裁判一束

△既報平町材木町一三前科二犯横田淺吉(三)が内妻との醜關係を種に偽りの訴狀を突付け二百餘圓を詐取した恐喝、傷害、文書偽造事件の公判は今日午前九時から平區で野木判事係り從田檢事立會の下に延被告は傷害の点に就いては素直に認められたが恐喝、文書偽造の点は徹頭徹尾否認してゐるので来る十五日被害小名濱の大川原某を證人として訊問することし閉廷した

夏場稼ぎの番頭

四倉署が警告して一掃

夏季海水浴シーズンの近づいた四倉署は此の程同町海水浴旅館主及び關係業者者等百餘名を同署に招き傳染病流行の季節だけに衛生上は勿論營業一切に關する訓示を行つたが殊に本年は一時的夏場稼ぎの客引番頭に對しても從來の如き折角の

雇人掛金拐帶

高久村大字上高久牛乳商志賀國松方雇人川田秋雄(三)假名は去る四日の夜平町で集金した五十圓を拐帶して逃走

結る瓦解の謎

(新上級上)

悟道軒圓玉(作)
丸尾至陽(書)



一六五 隊員山を降る

三河屋幸三郎は天野八郎に頼まれて火薬をあづかる奉公人は火薬とは知らぬ

○「旦那、土蔵にあるあの箱は何でございます、イエ木箱は判つてゐますが中に何が入つてゐます」

幸「あれは釘だ」

○「へエ釘ですかえ、妙なものを旦那は買ひ込みましたな」

幸「これには譯がある、すべて金もつけをするには人の氣のつかぬところへ目をつけなければならぬ、釘を買ひ込んだについては深きおもんばかりがある」

○「大分むづかしくなつて來ましたね、そのおもんばかりを聞かせよう」

幸「今に上野へ官軍が押よせてたゝかひになる、いくさになれば江戸中は火になつて軒から軒とならんのだこの繁華な土地も灰になる、しかし灰になつたまゝではあるめえ、これ程の土地とてまた家か建つ、江戸四里四方にわか家たをてることになると入用なのは釘だ、それで今のうちに買ひ込んで置く」

○「成る程これは深いお

案内をいたしたこともある

さて彰義隊は今日は官軍が兵を出すか明日は押して來るか待つしむたが、そのやうな様子はない、何しろ晝夜不眠で山内を警固したことで非常に衰弱した

吹いた時に猫を飼つた人ありますよ、それはこんな風が吹くと砂が立つて人が目を悪くする、従つて盲が多くなる、さうなると鼠が

佐「さうでございます、吹いた時にごさいます、とろき居るでナ」

○「御承知のごとく今日にいたるまで官軍は兵を出しません、これによつて考へるに彼等はわれわれの武勇におどろきしためと存じます、まづこの様子ではよしとかういつた、彰義隊は



あはれまはる、その鼠をふせぐために猫を飼つたさうですがこれも深いおもんばかりです」

幸「遠慮なき時は近くに愛ひありといふことがある人は遠目が利かなければ災ひをのぞくことは出來ない」といつて笑ひました。この三河屋幸三郎などは奇人ですがこゝに又一奇人が

五十人も百人も毎日佐兵衛のところへ參つて風呂に入る、かつて五代目菊五郎が新富座で上野の戦争を見せた時に天野八郎とこの越前屋佐兵衛に扮して好評でした。これは彰義隊のためにつくし上野の戦やぶれた時におそれ多くも宮様のお供をして上尾久村の小原長兵衛といふ名主もとまで御

戦ひになればとてこゝ五日か六日のうちには砲聲を聞くことはありますまい、そこでわれわれは一時帰宅いたして疲勞をやすめたく存じます、この事お許しくださるやうお願ひいたします

といつた、大隅守に精通してゐるものならばこれを止めたであらうが、備前池田の分家で千石以上を領し世なれぬお旗本の殿様として思慮は淺い

上田病院

平町 南町
電話二二九番

7月18ヨリ7日間

三井呉服店の夏衣大賣出し

涼味溢る、夏の御召物、京呉服、ジヨゼット、中形全店夏の商品豊富大特賣

本染モスリン着尺	金貳圓五十錢	ホロカや	金參拾錢
パラマウンツ着尺	金貳圓五十錢	丸	金參圓五拾錢
呂男羽織	金貳圓五十錢	絹小紋	金參圓
手拭浴衣	金七拾錢	絹ボーラ	金六圓五拾錢
名古屋帯(仕立上)	金壹圓	夏掛フロン	金壹圓六拾錢

御中元贈答用品大奉仕

御格恰な御値段の商品が豊富に入荷致しました如何様にも承ります

婦人俱樂部掲載總額壹萬圓大懸賞付

千代さぬ明石大賣出し

本染中形陳列會

雑貨洋品部新設

御子様方のハンツ、夕オ、ル製品、既製品服地など、新製品豊富に取揃へ大奉仕

かや大賣出し

ほろかや綿、本麻かや、白かやの別選品を大々的、大廉賣致します

御贈答にこれが一が
御重寶な商品券

三井呉服店
電話三八二 番

誰にも愧い思ひせし買

(通 信 販 賣)

絶対保證できる性器具

衛生サツク

壹號品 一打 壹圓也(送料共)

貳號品 〃 六拾錢也(〃)

特製品 〃 四拾錢也(〃)

お求めの御方は平局内私書箱第三十四號宛爲替封入申込みと直ちに取寄荷造の上個人名義にて送附いたします。(切手代用は「割増」但し代金引換はお断りいたします。)

特別奉仕
壹號品、貳號品は二打以上。特製品は三打以上御買上の方は定額割引いたします

●性病豫防 ●産兒調節

名宛 郵便私書箱第三十四號
谷商會衛生部

外科 内臓外科 院長 安齊 徹

X 光線科

産婦人科 醫學士 黒澤 廣

△入院隨意△

平町 田町

安齊 醫院

電話 四七五

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番